

家庭学習について

津田小学校

臨時休業中のご家庭における学習にご協力くださりありがとうございます。お子さんの家庭学習の様子はいかがでしょうか。

「学びの基礎を十分に身に付ける」ためには、毎日こつこつと自分から学習する姿勢を身に付けさせることが大切です。例えば、午前中や夕飯前など、同じ時間帯に机に向かえるように習慣化を図ってけるとよいと思います。

下表は、発達段階に応じた家庭学習（宿題含）の進め方を示したものです。こちらを参考に、引き続きご協力をお願いします。（学習の基準時間は、学校がある日の目安の時間です。）

発達段階に応じた「家庭学習の進め方」			
学年	ね ら い	内 容	基準時間
1年	毎日15分間程度の宿題をきちんとできるようにする。	ほぼ毎日 ○プリント1～2枚（国語・算数） ほぼ毎日 ○音読 ○日記（1週間に1回程度） ○自主学習（できる人は復習を中心に）	15分間
2年	毎日決められた宿題をきちんとできるようにする。少しでも自主学習ができるようにする。	ほぼ毎日 ○音読(教科書) ほぼ毎日 ○漢字練習 ○プリント1～2枚（国語・算数） } どれか2つ ○日記（1週間に1回程度） ○自主学習(漢字練習や算数の計算、読書や視写など)	30分間
3年	家庭学習時間を自分で考えながら宿題・音読・自主学習に取り組むことができる。	ほぼ毎日 ○漢字スキルと漢字練習か算数計算ドリル ほぼ毎日 ○音読(教科書) ○日記（1週間に1回程度） ○自主学習（漢字練習や算数の計算、読書など）	45分間
4年	1日60分間の基準で毎日宿題や自主学習に取り組むことができる。	ほぼ毎日 ○漢字練習か計算練習 ほぼ毎日 ○音読（教科書） ○日記(1週間に1～2回程度) ○自主学習（毎日） ○発展問題にチャレンジ	60分間
5年	1日75分間の基準を考慮しながら毎日宿題や自主学習に取り組むことができる。	ほぼ毎日 ○宿題と自主学習 (宿題は漢字練習や計算ドリル・音読など) ○日記・視写・作文等 ○自主学習については、教科のバランスや自分の得意、不得意分野を考えながら、毎日取り組む。 ○発展問題にチャレンジ	75分間
6年	1日90分間の基準を考慮しながら毎日宿題や自主学習に取り組むことができる。	ほぼ毎日 ○宿題と自主学習 (宿題は漢字練習や計算ドリル・音読など) ○日記・視写・作文等 ○自主学習については、教科のバランスや自分の得意、不得意分野を考えながら、毎日取り組む。 ○発展問題にチャレンジ	90分間

※発展問題について

「全国学力・学習状況調査」では、普段の生活と学習内容を結びつけた問題が出題される傾向にあります。市販の問題集や過去の「全国学力・学習状況調査」「栃木県立中学校入学選考問題」等を参考に組み合わせてみてはいかがでしょうか。

過去の全国学力・学習状況調査問題 https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/gakuryoku-chousa/sonota/1347088.htm

令和2年度県立中学校入学選考問題 https://www.shimotsuke.co.jp/common/soon/pdf/education/20chugaku_01.pdf